

【公共交通に関するアンケート調査票】

地域公共交通会議資料
(No.2)
平成29年8月23日

1. あなたについて 該当する項目の番号に○をつけてください。

性別	1.男性 2.女性	お住まいの地域 (町名を記入してください、 (例)中里、5丁目)		<input type="text"/>	<input type="text"/>	丁目
年齢 (該当する項目1つに○)	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上					
世帯構成 (該当する項目全てに○)	1. 1人暮らし 2. 配偶者 3. 親 4. 子ども・孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他					
運転免許証 (該当する項目1つに○)	1. 免許があり、自由に使える自動車がある 2. 免許はあるが、自由に使える自動車が無い 3. 免許を持っていない 4. 自宅に自動車はあるが、自身では運転できない					
ご家庭で利用出来る車両 (該当する項目全てに○)	1. 自動車 2. バイク・原付 3. 自転車 4. 無し 5. その他 ()					
最寄りの駅まで一番早い手段 での所要時間	駅名	手段		所要時間		
	(駅)まで	()で		約()分		

2. 日常の外出について 該当する項目の番号に○をつけてください。

①この1年間で、主に何の 目的で外出しましたか (該当する項目1つに○)	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 病院(通院・見舞等) 5. 趣味・レジャー 6. その他()					
--	--	--	--	--	--	--



※以下の設問は、①で選んだ目的での外出についてご回答ください。

②外出の頻度 (該当する項目1つに○)	1. 週に5回以上 2. 週に2回以上 3. 週に1回 4. 2週間に1回 5. 月に1回 6. 月に1回未満					
③外出に使う交通手段 (該当する項目全てに○)	1.自動車(自家用車) 2.バイク・原付 3.自転車 4.徒歩 5.鉄道(西武)(JR)(その他) 6.路線バス 7.きよバス 8.タクシー 9.その他()					
④外出の目的地 (該当する項目1つに○)	1.清瀬市内 (町字名) 施設名() 2.東京都内 (区・市・町・村) 3.東京都外 (道・府・県)					
⑤現状の交通環境の利便性等に対する満足度(該当する項目1つに○)						
a.鉄道に関する満足度	1.満足	2.やや満足	3.どちらでもない	4.やや不満足	5.不満足	6.分からない
b.路線バスに関する満足度	1.満足	2.やや満足	3.どちらでもない	4.やや不満足	5.不満足	6.分からない
⑥現状の外出・ 交通の環境で 困っている事 (該当する項目に○ (最大3つまで))	1.自宅から駅が遠い 2.自宅からバス停が遠い 3.自宅から最寄りの鉄道駅までの 路線バスの運行本数が少ない 4.コミュニティバスが自宅や目的地付近を運 行していない・運行本数が少ない 5.自宅近くに公共交通機関 (鉄道・バス等)が無い 6.身体的な理由から公共交通機関が利用でき ない 7.行きたい場所に向かう公共交通機関が無い (行きたい場所) 8.特に無い 9.その他 ()					

3. 今後の清瀬市の公共交通について | 該当する項目の番号に○をつけてください。

1. 路線バス及びコミュニティバスについて

① 要望する事 (該当する項目に○ (最大3つまで))	1. 運行路線の延伸・拡大	2. 始発の時間を早くする
	3. 終発の時間を遅くする	4. 運行本数を増やす
	5. 停留所を増設する	6. 乗車料金を安くする
	7. 鉄道との乗継ぎを良くする	8. 車両のバリアフリー化
	9. 運行時間や系統を分かりやすく表示する	10. 特に無い
	11. その他(具体的に) ()	



※以下の設問は、ご要望のある場合のみご回答ください。

② 運行してほしい 区間	※施設の名称や地名を(できるだけ細かく)、具体的にご記入下さい。		
	()	から	()
③ バス停を設置してほしい 場所	※何カ所でも結構ですので、可能な限り具体的にご回答ください。 (例. 「〇〇銀行××支店の前」、「△△病院の前」、等)		
④ 最も運行してほしい 時間帯	平日・休日	の AM・PM	時 分ごろ

2. 清瀬市の財政負担について(該当する項目の番号に○をつけてください。)

市が補助金を支払い、 路線バスを交通空白地域に運 行させる事の可否について	1. 認める
	容認する補助金の範囲(下記の選択肢の中から1つに○をつけてください。) a. 500万円まで b. 1,000万円まで c. 1,500万円まで d. 2,000万円まで e. 2,500万円まで f. その他() (※参考 コミュニティバスの運行開始から平成28年度終了までの補助金の平均は毎年約1,800万円です。)
	2. 認められない (理由)
	3. どちらとも言えない、分からない
(参考) 現在、公共交通機関の乗入れが無い交通空白地域の解消を求める要望がありますが、交通空白地域の解消の手段の一つとして、路線バス事業者に清瀬市から補助金を支払い、路線バスを新たに運行させる方法等があります。	

4. 自由意見

清瀬市の公共交通について、鉄道・バス・タクシー等も含め、ご意見を自由にご記入ください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。